

トラックをきれいに！！夏に合わせた洗車方法！！ 夏の洗車方法とはどういう感じなのでしょう？

☆夏におすすめの洗車方法

夏に洗車を行う場合は、『ウォータースポット（イオンデポジット）』に十分注意して洗車を行う必要があります。

ウォータースポットとは、雨や洗車でできた水滴が、レンズ代わりとなり太陽の光を集め、塗装面が焼けてしまいクレーターのよう跡ができてしまうことを言います。

このウォータースポットは、通常の洗車では落とすことができず、専用のポリッシャーやコンパウンドで磨く必要があります。

ウォータースポットが付く前に、コーティングなどで対策を取っておくことも重要です！

☆夏の洗車のポイント

夏は、ウォータースポットは作らないように十分注意して洗車しなければなりません。

✓水滴を乾かさない

✓炎天下で洗車をしない

この2つに注意して洗車をしてください。

洗車後に車を放置して、車についている水分をある程度蒸発させてから、拭き上げをする方が多くいますが、絶対にダメですよ！

車が濡れている状態を長く作らないことがポイントです。

また、炎天下で洗車をしてしまうと、太陽の光が当たってしまいウォータースポットになりやすくなってしまいますので、夏に洗車する場合は夕方か曇りの日がおすすです。



【年中行事 ～七夕～】

七月は七夕です。

社長は室礼三千の専任講師をしています、家で時々室礼（しつらい）を楽しむようです。

これは梶カジの葉の室礼です。

七夕は織女と牽牛の中国の伝承話と、旧暦7/7の夜に盆に先立って祖霊を迎い入れるために乙女が人里離れて水辺の機小屋で一夜を過ごし、穢れを水に流して祓うと言う「棚機タナハタ」の儀式が融合したものです。

梶の葉は天の川を渡す船の「舵カジ」の言葉が掛けられており、昔は短冊ではなく梶の葉に願い事を書きました。

会社に梶の木がありますが成長が早くとても元気です。



Jump Hidaka.co.

日高運輸株式会社

住所：高崎市日高町 1049
TEL：027-362-1887
Mail：hidakaunyu.co.jp@aw.wakwak.com
HP：http://hidakaunyu.com

2019 年 7 月
No.212

交差点・・・注意！！

交差点は、道路形状からして、多くの車・歩行者が交差し、交通事故多発の危険性を多分にはらんでいます。

交通事故統計によると、交差点及びその付近の交通事故は、全事故の過半数を占めています。また、死者数は全死者の36%です。事故統計からも事故多発地点と言えます。思わぬ不注意で大きな事故になった例が多くあります。「交差点進行の注意ポイント」の一部を示しますので再確認して下さい。

1、事故誘発の落とし穴

①見込み違い

道路幅が同じような交差点では、自分が進行している道路が広く感じられます。必ず徐行や一時停止を励行して危険を防ぎましょう。

②無意識の信号無視

無意識のうちに赤信号を無視する例があります。信号は、直前で確認することが大切です。

2、右折が招く右折衝突

①右折時間

右折の時間は、意外にかかるものです。した

がって右折時間を意識することが大切です。

②相手の速度

速度を増すほど相手の速度は実際の速度よりも遅く感じます。ギリギリの右折は厳禁です。

③右折死角の増大

ルールに従わない横着な斜め右折などは、歩行者や自転車の発見が遅れます。対向車がなくても交差点中央から右折することが大切です。

3、左折事故を起こす左後方の不確認

①左ミラーに注意

資料によると、左ミラーに注意するドライバーは意外と少ないとされています。左折する際の側面衝突の相手の多くがバイクや自転車。左折して行く道路の様子は見ているが、後方の確認は不十分のようです。

②バイクのスピードの見誤り

ミラーに写るバイクのスピード、距離を正しく判断するのはむずかしいものです。ミラー情報は不確実ということを自覚し、バイクの通過を待つて左折することが大切です。

【編集後記】

ここ半年での事故は物損事故1件のみです。

それはドライバーの皆さんが、常時安全運転に気を使い運行しているからこそです。

運送会社のレベルを図るには、事故が無く、トラックと事務所が清潔であり

ドライバーの皆さんも清潔で素直！！

このような志であれば、良い空気の流れ、よい運も流れて、良い環境になり、強い会社になると思います。皆さん頑張りましょう！！

代表

黒澤美恵子

